

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 パシフィックシステム株式会社

コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総合企画部長 (氏名) 小林 和重

TEL 048-845-2200

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,920	20.7	△19	—	△12	—	△9	—
24年3月期第1四半期	1,591	△26.0	△87	—	△85	—	△69	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △5百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △63百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△6.42	—
24年3月期第1四半期	△46.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	5,884	2,748	46.7
24年3月期	6,098	2,827	46.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,748百万円 24年3月期 2,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,940	9.1	66	—	62	859.8	37	—	25.32
通期	8,608	12.4	397	67.6	397	62.0	240	159.6	162.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	1,480,000 株	24年3月期	1,480,000 株
25年3月期1Q	192 株	24年3月期	192 株
25年3月期1Q	1,479,808 株	24年3月期1Q	1,479,886 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に緩やかに回復しつつありますが、円高圧力の長期化や電力供給の制約など景気の先行きは不透明な状況にあります。

一方、世界経済は欧州債務危機を巡る懸念が続くなかで景気の減速感が広がってきております。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、一部に回復傾向がみられるものの、景気の不透明感から国内企業のIT投資に対する慎重姿勢が続いており、依然厳しい状況のまま推移しました。

このような環境のもと当社グループは中期経営計画（平成24年～26年度）に基づき、ストックビジネス及びシステム販売の拡大を目指し事業の推進に取り組むとともに、顧客満足度及び生産性の向上を図るためシステム商品の開発及び組織の見直し等に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、機器等販売及びシステム販売が前期からのずれ込みもあって増加し、1,920百万円（前年同期比328百万円増収）となりました。一方、利益は売上高増加に伴い損益は改善したものの、ソフトウェア開発において大幅な原価上昇があったため、営業損失19百万円（前年同期比67百万円増益）、経常損失12百万円（同72百万円増益）、四半期純損失9百万円（同59百万円増益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

機器販売が好調に推移し、売上高は432百万円（前年同期比103百万円増収）となりました。セグメント利益は32百万円（同21百万円増益）となりました。

②ソフトウェア開発

大型プロジェクトを推進中であるため、売上高は200百万円（前年同期比68百万円減収）となりました。セグメント損失は大型プロジェクト案件の原価上昇により受注損失引当金を計上したため16百万円（同45百万円減益）となりました。

③システム販売

生コンクリート業界向け情報システムにおいて前期からのずれ込み案件があり、また画像処理システムが回復したため、売上高は626百万円（前年同期比300百万円増収）となりました。セグメント利益は54百万円（同99百万円増益）となりました。

④システム運用・管理等

前年同期並みに推移し、売上高は660百万円（前年同期比7百万円減収）となりました。セグメント利益は、原価低減効果により154百万円（同23百万円増益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.0%減少し、3,365百万円となりました。これは、主に現金及び預金が381百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が745百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.6%増加し、2,518百万円となりました。これは、主に建物及び構築物が15百万円、有形固定資産その他に含まれているリース資産が13百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、5,884百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、2,100百万円となりました。これは、主に未払費用が298百万円増加したものの、買掛金が219百万円、短期借入金が150百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、1,035百万円となりました。これは、主に長期借入金が25百万円、固定負債その他に含まれるリース債務が17百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4.1%減少し、3,135百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、2,748百万円となりました。これは、株主配当金の支払が73百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、当第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表した予想に変更はありません。

当連結会計年度（平成25年3月期）の業績見通しにつきましては、連結売上高8,608百万円、連結営業利益397百万円、連結経常利益397百万円、連結当期純利益240百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	407,644	788,790
受取手形及び売掛金	1,763,670	1,018,346
リース投資資産	484,283	469,945
商品及び製品	64,472	60,101
仕掛品	590,307	723,345
原材料及び貯蔵品	29,750	31,220
その他	280,489	273,666
貸倒引当金	△520	△363
流動資産合計	3,620,097	3,365,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	870,657	886,576
土地	553,902	553,902
その他(純額)	451,656	462,292
有形固定資産合計	1,876,216	1,902,771
無形固定資産	153,197	162,087
投資その他の資産		
前払年金費用	202,676	205,516
その他	249,779	252,315
貸倒引当金	△3,506	△3,718
投資その他の資産合計	448,948	454,113
固定資産合計	2,478,362	2,518,973
資産合計	6,098,460	5,884,026
負債の部		
流動負債		
買掛金	655,748	436,241
短期借入金	150,000	—
1年内返済予定の長期借入金	100,020	100,020
未払費用	217,823	516,783
未払法人税等	66,488	6,659
賞与引当金	240,611	131,013
受注損失引当金	99,806	146,963
アフターコスト引当金	23,945	26,793
その他	639,681	736,032
流動負債合計	2,194,125	2,100,508
固定負債		
長期借入金	306,628	281,623
退職給付引当金	368,177	374,491

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
その他	402,322	379,306
固定負債合計	1,077,127	1,035,420
負債合計	3,271,253	3,135,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	1,805,853	1,722,354
自己株式	△271	△271
株主資本合計	2,823,403	2,739,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,803	8,192
その他の包括利益累計額合計	3,803	8,192
純資産合計	2,827,207	2,748,097
負債純資産合計	6,098,460	5,884,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,591,530	1,920,264
売上原価	1,334,500	1,569,042
売上総利益	257,030	351,222
販売費及び一般管理費	344,147	370,878
営業損失(△)	△87,117	△19,656
営業外収益		
受取利息	26	6
受取配当金	1,945	2,335
受取手数料	760	818
法人税等還付加算金	1,474	—
助成金収入	1,418	7,748
その他	1,315	858
営業外収益合計	6,941	11,768
営業外費用		
支払利息	3,454	2,844
売上割引	696	938
シンジケートローン手数料	748	726
その他	3	79
営業外費用合計	4,902	4,588
経常損失(△)	△85,079	△12,476
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,248	—
災害見舞金	3,699	—
特別利益合計	6,947	—
特別損失		
固定資産除却損	2,926	154
投資有価証券評価損	—	868
災害による損失	12,692	—
特別損失合計	15,618	1,022
税金等調整前四半期純損失(△)	△93,750	△13,499
法人税等	△24,487	△3,992
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,263	△9,507
四半期純損失(△)	△69,263	△9,507

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△69,263	△9,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,334	4,388
その他の包括利益合計	5,334	4,388
四半期包括利益	△63,929	△5,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△63,929	△5,119
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	328,923	268,987	325,397	668,221	1,591,530	—	1,591,530
セグメント間の内部売上高 又は振替高	455	2,025	670	6,891	10,042	△10,042	—
計	329,379	271,013	326,067	675,112	1,601,572	△10,042	1,591,530
セグメント利益又は損失(△)	10,926	28,963	△44,507	131,133	126,515	△213,633	△87,117

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△213,633千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
 あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	432,448	200,516	626,339	660,959	1,920,264	—	1,920,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7,158	2,400	13,409	22,967	△22,967	—
計	432,448	207,674	628,740	674,369	1,943,232	△22,967	1,920,264
セグメント利益又は損失(△)	32,679	△16,042	54,588	154,878	226,103	△245,759	△19,656

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△245,759千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
 あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。